

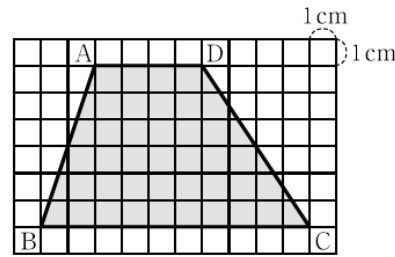
夏チャレンジ (その4)

目標時間 (15分)

実際にかかった時間 (分)

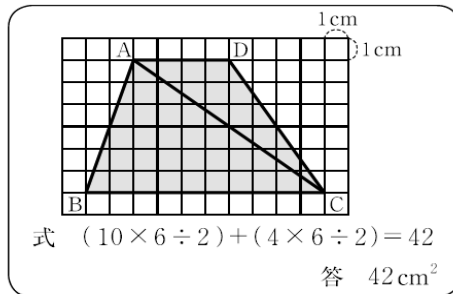
()組()番 名前()

① のぞみさんたちは、次のような1めもりが1cmの方眼紙にかかれた台形ABCDの面積を調べています。あとの問いに答えなさい。



(1) のぞみさんとあつしさんは、台形ABCDの面積の求め方を次のように考えました。

【のぞみさんの考え方】



のぞみさんの説明

まず、台形ABCDを対角線ACで2つの三角形に分けます。

次に、2つの三角形の面積をそれぞれ求めます。

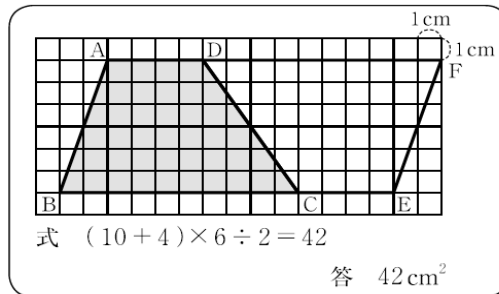
アは、底辺が10cm、高さが6cmなので、面積は $10 \times 6 \div 2 = 30$ 30cm^2 になります。

イは、底辺が4cm、高さが6cmなので、面積は $4 \times 6 \div 2 = 12$ 12cm^2 になります。

最後に、アの面積とイの面積を合わせると台形の面積になるので $30 + 12 = 42$

台形ABCDの面積は、 42cm^2 になります。

【あつしさんの考え方】



あつしさんの説明

まず、台形ABCDを2つ合わせて、平行四辺形ABEFをつくります。

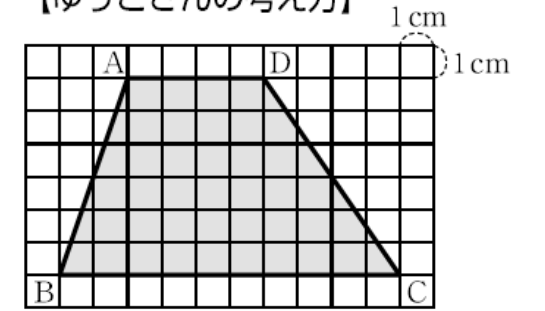
次に、平行四辺形の面積を求めます。



台形ABCDの面積は、 42cm^2 になります。

(2) ゆうとさんは、台形の面積を右のような式で求めました。ゆうとさんは、どのように考えたのでしょうか。

【ゆうとさんの考え方】



式 $(4 \times 6) + (6 \times 6 \div 2) = 42$

答 42cm^2

| | | |
|-----|---|---|
| ① | ア | イ |
| (1) | | |
| ② | | |
| (2) | | |

① のぞみさんの説明のア、イにあてはまる言葉を書きなさい。

② あつしさんの説明のウを、式と言葉を使って書きなさい。